

遠藤地区 ニュース

ENDO NEWS



令和6年度版
2024



目 次

1～10 …… まちづくりニュース第67号

遠藤まちづくり推進協議会（遠藤郷土づくり推進会議）

11～14 …… のどか22号

遠藤地区社会福祉協議会

15～16 …… 防災だより第16号

遠藤地区自主防災協議会

遠藤地区で活動している3つの団体のニュースをまとめて紹介いたします。このほかにも遠藤地区では、9つの自治会と遠藤地区自治会連合会、防犯協会、交通安全対策協議会、生活環境協議会、青少年育成協力会、民生委員児童委員協議会、社会体育振興協議会、遠藤楽生会連合会、ボランティアセンターシェークハンズ遠藤、地域の縁側もんのきの家、遠藤あじさいの会、遠藤彼岸花の会など、多くの団体が“人と自然がいきづくまち”夢のあるまち遠藤を目指して精力的に活動しています。

まちづくりニュース



第67号

2025年
(令和7年)
3月25日

発行／遠藤まちづくり推進協議会(遠藤郷土づくり推進会議) 編集／広報・文化部会
〒252-0816 藤沢市遠藤2984-3 TEL87-3009 FAX87-3008(遠藤市民センター)

第49回

遠藤地区文化祭

ふれあいで育てよう ふるさとの心

2024年10月26日(土)～27日(日)

晴天に恵まれた第49回遠藤地区文化祭。10月26日(土)、27日(日)と2日間にわたり、開催されました。今年度は新たにロボットダンスの披露や、藤沢市公式マスコットキャラクターのふじきゅん♡を招いての「あっち向いてホイ大会」が開催され、会場は大いに盛り上がっていました。

来年度は記念すべき50回目を迎えます。

過去には大雨や台風などの理由で、中止になったこともありましたが、無事に開催できることを祈りつつ、準備していきたいと思います。

なお、市民センター・公民館の駐車場は有料化しましたが、文化祭への影響はなく、通常どおりに開催できる予定です。



67号紙面紹介

● 遠藤地区文化祭	1面
● あじさいまつり／彼岸花まつり	4面
● 社体協「えんどう夏祭り」／「遠藤地区レクリエーション」	6面
● 遠藤笹窪谷公園 国土交通大臣賞受賞	8面
● わがまち遠藤ポスターコンクール	2・3面
● JAまつり／遠藤朝市	5面
● 秋小タイムカプセル開封の様子	7面
● 第2回拡大版見守りネットワーク会議	9、10面

編集委員

伊澤 清美・石井 晴美・小堺 忠秋・徳丸 増雄・重田 幸雄・伊澤 藤枝・久保 真・宮治 時男

第14回

わがまち遠藤ポスターコンクール



地区内の小中学生を対象にわがまち遠藤ポスターコンクールを開催しました。

ポスターのテーマは選択制で、①こんなまちにしたい、②たくさんの人に来てほしい遠藤のお祭り・イベント、③自慢したい遠藤の野菜・果物等、④守りたい遠藤の自然・風景、⑤お年寄りから子どもまでみんなに優しいまち遠藤の5つから選択してもらっています。

9月5日(木)にポスターコンクール実行委員会が開催され、厳正なる審査の結果、13点の受賞作品が選出されました。

10月26日(土)には遠藤地区文化祭のオープニングセレモニーにおいて、表彰式が執り行われ、鈴木市長、まちづくり推進協議会三田会長、JAさがみ遠藤支店中島支店長から受賞者へ表彰状が授与されました。

優秀作品については、ポスターを作成し、地区内の施設において、掲示する予定です。

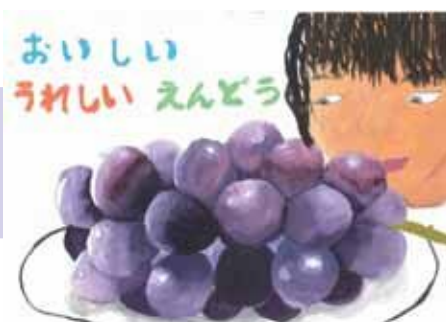
最優秀賞



「おいしい果物遠藤」
秋葉台中2年 黒田 紗和



「受け継がれる遠藤の祭りばやし」
秋葉台小6年 山本 知佳



「おいしい うれしい えんどう」
秋葉台小2年 小川 結花

優秀賞



「果物の街遠藤」
秋葉台中1年 吉本 夏実



「生き物いっぱい」
石川小6年 矢野 湊空



「ふれあいの町えんどう」
秋葉台小3年 折笠 瑚桃

JA特別賞



「えんどうはおいしい」
石川小6年 岡治 のぞみ



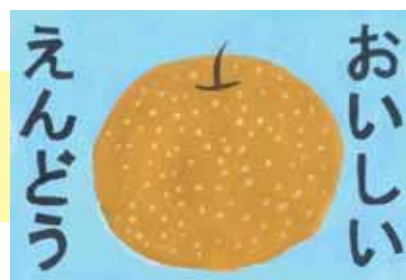
努力賞



「果物あるまち遠藤」
秋葉台中1年 藤井 玲奈



「おいしい梨の町遠藤」
石川小4年 鳴川 潤乃



「おいしいえんどう」
石川小1年 山野井 蓮斗



「思い出いっぱい遠藤」
秋葉台小5年 小川 涼花



「遠藤の自然」
秋葉台小4年 三浦 千怜



「こんなまちにしたい」
石川小2年 小田部 愛

第25回

遠藤あじさいまつり

2024年6月16日(日)



伝統ある遠藤あじさいまつりが
25周年を迎えました！

令和6年度は「遠藤あじさいの
会」公式Instagramを開設し、
遠藤地区をより一層盛り上げまし
た。



←Instagramのアカウントはこちら
https://www.instagram.com/endou_ajisai/

2024
6.16日
9:30~15:00

遠藤あじさいまつり

小出川えびす橋・大黒橋

おかげさまで
25周年

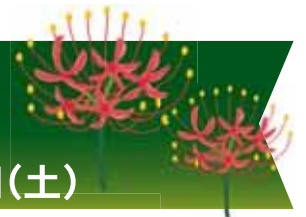
地元野菜やブルーベリー・フードもあるよ！
遠藤の子どもたちの太鼓の演奏披露！

アクセス 船岡駅前市口から 25.24号線東大寺行き最南大寺下車
比治野口から 34号線バス停南大寺行き別荘下車

主催 遠藤あじさいの会
協賛 遠藤まちづくり委員会 遠藤地区公民館 遠藤地区の北
(協) 西山商店 美山園地利協
後援 船岡市長(公社) 船岡市観光協会
お問い合わせ 遠藤市民センター 0366-87-3009

第17回 小出川彼岸花まつり

2024年9月21日(土)



小出川彼岸花団体協議会による
「小出川彼岸花まつり」が今年度も
開催され、多くの人で賑わいまし
た。

この度、協議会の日頃の功績が
認められ、日本河川協会から、
「令和6年河川功労者表彰」を受賞
されました。





JAさがみ遠藤支店にて
JAまつりが開催されました。

当日は天気に恵まれ、地元野菜の
販売やさつまいもの収穫体験、多く
の模擬店の出店がありました。

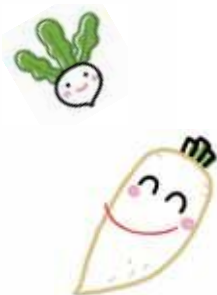
また、遠藤民俗芸能保存会による
歌や踊り、遠藤地区の4つの太鼓団
体による演奏が披露され、家族連れ
でにぎわいました。



遠藤朝市実行委員会による
「遠藤朝市」が23回を迎え、盛
大に開催されました。

目玉となる焼き芋の無料配布
を始め、地物野菜やお正月飾り
の販売など、地域の方にとって
欠かせない恒例行事となってい
ます。

藤沢市公式マスコットキャラ
クターのふじキュン♡も登場し、
訪れた子どもたちは大興奮の様
子でした。



遠藤地区社会体育振興協議会

えんどう夏祭り 2024年8月2日・8月3日

遠藤地区社会体育振興協議会では、毎年恒例の二つのイベントを開催しています。

1つ目は「えんどう夏祭り」。2日間にわたり、ステージと沢山の模擬店が用意され、多くの来場者で賑わいました。

お祭りの最後には遠藤の夜空に花火の大輪が咲き、地区内を大きな感動でつつみました。花火の間隔をいつもより長く空けるなど、工夫もされたそうです。



遠藤地区レクリエーション大会 2024年10月13日

2つ目は「遠藤地区レクリエーション大会」。自治会の垣根を越え、地区内の住民が一堂に会し、子どもから大人まで、幅広い世代が楽しみました。運動不足解消のために参加された方たちも、日頃のストレスの発散をしているようでした。



秋葉台小学校創立70周年

タイムカプセルを開ける会

2004～2024 ～20年の時を経て～



皆様、秋葉台小学校の玄関にタイムカプセルが置いてあったのをご存じでしたか？

そのタイムカプセルは20年前の秋葉台小学校創立50周年記念の際に作製し、当時の在校生全員の手紙や小学校の記念になる物を入れました。

70周年を迎えた今年度、そのタイムカプセルを開ける会を開催しました。

当時の在校生や保護者の方々、200人以上が参加し、当時を懐かしまれました。



遠藤笹窪谷公園

国土交通大臣賞を受賞



2022年に開園した地区内最大級を誇る遠藤笹窪谷公園。

この度、「令和6年度第40回都市公園等コンクール」において、生物多様性の取組が評価され、国土交通大臣賞を受賞しました。

遠藤笹窪谷公園では、年間をとおして、昆虫や野鳥などの様々な観察会を行っています。

市の鳥「カワセミ」をはじめ、沢山の野鳥を観察することができます。



地域住民による公園愛護会があり、水田、カキツバタ、花菖蒲の育成をしています。

地区青少年育成協力会の支援のもと、秋葉台中学校の生徒による花菖蒲の植え付けも行っており、5月には綺麗な花を咲かせています。

福祉 教育部会

第2回 拡大版見守りネットワーク会議 ワークショップを開催



見守りネットワーク会議とは...

遠藤まちづくり推進協議会の福祉教育部会と、地区の自治会連合会や社会福祉協議会などの地域団体、関係機関により構成された協議体



地域の「見守り」について、みんなで考える場として、ワークショップを開催しました。

- 開催日時：2024年12月14日（土）
- 開催場所：遠藤市民センター
- 参加人数：28人

地区社協やシェークハンス遠藤など、日頃から地域のために活動されている団体の他、地域に縁の深い関係機関から藤沢遠藤郵便局長、慶応前郵便局長、JAさがみ遠藤支店長、湘南慶育病院職員、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスの長谷部先生、内山先生、大学生にも参加いただき、「地域におけるつながり、見守り」をテーマに、遠藤らしい事例を踏まえ意見交換をしました。

当日は鈴木市長も参加され、各グループを回って、直接意見を交えていただきました。

地域住民の見守りに対する 意識調査の結果報告

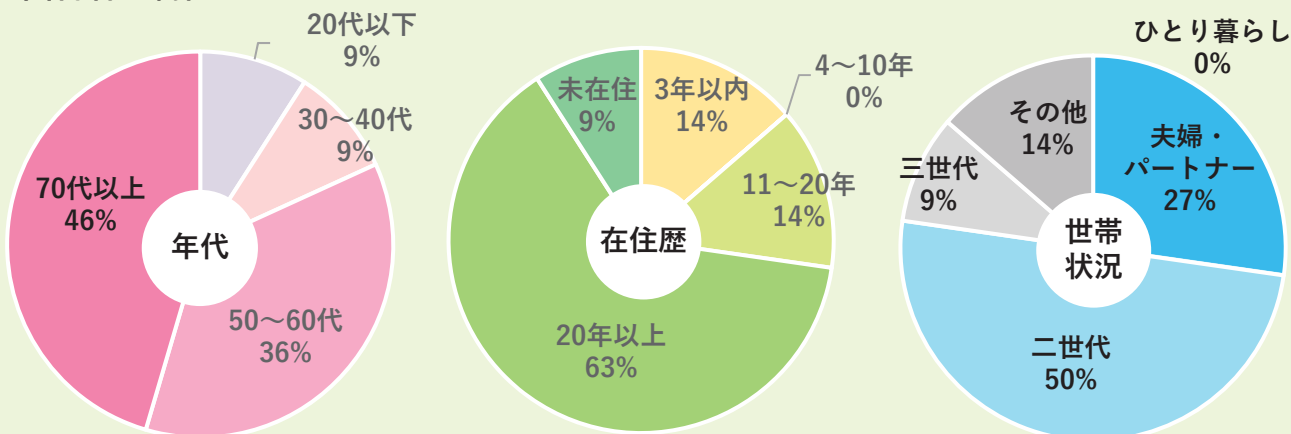
福祉教育部会では、今後のまちづくりの資料とすることを目的に、地域の見守りに対する意識や関心に関するアンケート調査を行いました。主な結果を報告します。

■ 調査方法

第2回拡大版見守りネットワークワークショップの参加者28人に対し、会議終了後、アンケート用紙を配付して回答いただくことで調査を実施しました。このうち、ご回答いただいた22人分の回答を集計対象としました。

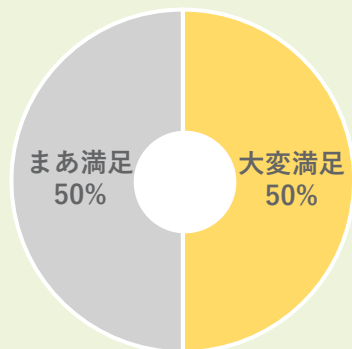
■ 結果

● 回答者の属性

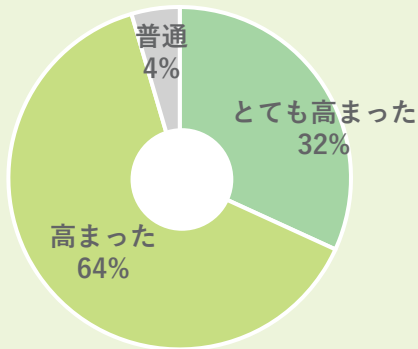


● 拡大版見守りネットワーク会議ワークショップに参加して

◎ 満足度



◎ 見守り・つながりの意識の変化



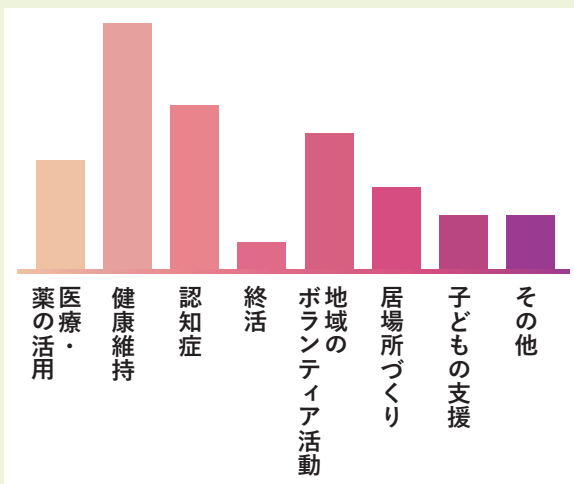
- 臆せず挨拶をし、まずは自分が繋がっていく存在になろうと思った。
- 元気なうちに関係性を作っていくことが大切だと強く感じた。
- 見守りと交流、どちらも大事だと思う。

◎ 見守りに対する不安や困りごと

- ④ 年々、自治会加入者が減っている一方で、独居の高齢者は増えている。隣近所との関係が希薄化している昨今、そういった方が心配。
- ④ 高齢者が年々増えてきており、認知症の方とその家族のコミュニティケアが整っているか気がかり。

● 地域の活動について

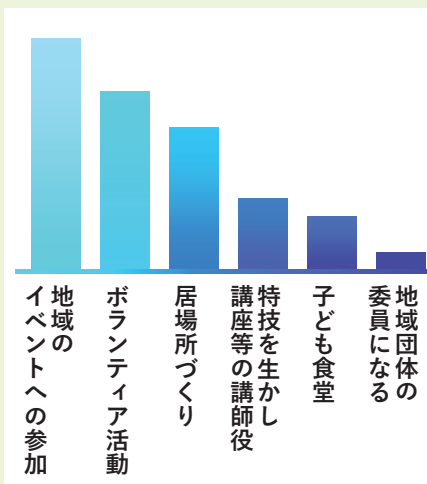
◎ 興味・関心のあるイベント



◎ 参加したいイベント形式



◎ 地域のためにやりたいこと・できること



● 参加した感想・意見（抜粋）

- ④ 地域の人と繋がる場があること、そしてその場を作り、維持することが大切。高齢者の中には、活動する元気がないという声も多いが、60～70代の方がこうした場で意見を出してくれること、活動に参加してくれることが必要だと思う。
- ④ 自分の所属する地域コミュニティでは、若者ながらに見守られているなど安心感をもっている。見守り、見守られる関係性を築いていきたい。地域のコミュニティに参加したいと考えている大学生も少なくないので、つながりをもっていきたい。



遠藤地区
社協だより



皆で育てる
福祉の芽



編集・発行

遠藤地区社会福祉協議会

事務局 遠藤市民センター内 藤沢市遠藤2984-3 電話 0466-87-3009 FAX 0466-87-3008

遠藤地区の人口 男性：6,212人 女性：5,774人 総数：11,986人（令和7年2月1日現在）

100歳訪問

今年度は、遠藤地区では3人の方が100歳を迎えられ、百歳訪問を行いました。これからも、末永く、お元気でお過ごしください。



中村 安子さん



西本 きよさん

中村安子さんのお祝いのため、鈴木市長、遠藤地区社会福祉協議会宮治会長がご自宅に伺わせていただきました。

ご家族や民生委員、ケアマネジャーが見守る中、鈴木市長が中村さんにお祝いを申し上げますと、素敵な笑顔を浮かべていらっしゃいました。また、ご自宅を失礼する際は、窓越しに手を振ってお見送り。元気なお姿を見せてくださいました。



西本きよさんのお祝いは、入居先のグループホームで行いました。当日は、鈴木市長や遠藤地区社会福祉協議会宮治会長、ご家族のほか、グループホームの皆さまもご出席のもと、お祝い会が盛大に開かれました。

最初は、少し緊張した面持ちでしたが、お写真を撮る時には、穏やかな笑顔を浮かべていらっしゃいました。お祝い会の最後には、皆さまで「人生これから」を歌われ、賑やかなお祝いとなりました。



- 活動報告
- 活動報告
- 活動報告
- 活動報告

事業報告及び収支予算	いきいき教室・みんなの食堂	遠藤地区文化祭・高齢者懇親会	遠藤地区敬老会・長寿夫妻のお祝い	百歳訪問
14 頁	13 頁	12 頁	11 頁	

今月末にお誕生日を迎えられる

名取 きよしさんは、後日お祝いに伺わせていただきます。



敬老会

ご長寿を地区でお祝いするため、83歳以上の方を対象として敬老会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、71人の方に参加いただき、楽しいひと時を一緒に過ごしました。



今回は、冒頭に遠藤市民センター鳥生センター長・田中主査による“おてもやん”“安来節”を披露いただき、演奏は櫻井正男さん率いるさくら会が奏でられました。伝統的な舞踊・民謡ではありますが、軽快な演奏とユーモアのある踊りに、会場が笑いに包まれました。



そして、最後の催しには、遠藤地区に馴染みの深い、歌う舞踊家・踊るエンターテイナー“恋川いろは”さんをお招きし、歌謡・舞踊ショーを披露いただきました。ステージから何度も下りてくださり、ひとりずつの手を取って回られ、温かみのあるショーに涙ぐまれている方もいらっしゃいました。

また、鈴木市長からは参加された皆さまに直接お祝いの言葉をいただきました。

長寿夫妻のお祝い

長らく人生を共に過ごされたご夫妻を讃え、記念品を贈呈してお祝いをいたしました。これからも末永く仲良く、元気にお過ごしください。

ご結婚60年

- ・鹿島 俊昭様 久須美様 ご夫妻
- ・松崎 進様 久子様 ご夫妻

ご結婚50年

- | | | | | | |
|---------|------|-----|---------|------|-----|
| ・伊澤 春雄様 | みどり様 | ご夫妻 | ・高橋 哲夫様 | 京子様 | ご夫妻 |
| ・岩下 潤様 | 知江様 | ご夫妻 | ・瀧川 次男様 | 幸美様 | ご夫妻 |
| ・臼井 孝一様 | 廣子様 | ご夫妻 | ・富田 耕様 | 英子様 | ご夫妻 |
| ・内田 幸有様 | 美恵子様 | ご夫妻 | ・松守 孝利様 | 由美子様 | ご夫妻 |
| ・櫻井 隆良様 | 悦子様 | ご夫妻 | ・山田 昌夫様 | 美智子様 | ご夫妻 |
| ・高井 善次様 | 早苗様 | ご夫妻 | ・渡邊 安治様 | 敬子様 | ご夫妻 |



第49回

遠藤地区文化祭

令和6年10月26・27日(土・日)の2日間に亘り、第49回遠藤地区文化祭が開催され、今年度も福祉バザー・模擬店出店・みんなの食堂の活動紹介展示で参加しました。

福祉バザー

衣服や玩具など、多くの品物をご寄付いただき、開店前から列ができるほどの盛況ぶりでした。



みんなの食堂 紹介パネル展示

活動紹介パネルとワークショップで参加者が作った粘土細工・絵を展示しました。



模擬店

例年はとん汁・たこ焼き2種類の模擬店出店をしていましたが、今年度は櫻井正男さんにご協力いただいて、新たに焼き芋の模擬店出店をしました。

小学生から大学生のボランティアがお手伝いに来てくれ、模擬店会場を明るい声で盛り上げてくれました。



高齢者懇親会



令和7年2月21日(金)、70歳以上のおひとり暮らし・高齢者世帯の方をお招きして、高齢者懇親会を開催いたしました。今回は、地域に縁の深い湘南慶育病院様にご協力いただき、会場としてお借りすることとなりました。また、当日は貸切バスによる参加者の送迎も行い、67人の方にご参加いただけました。

湘南慶育病院様には、頭と体を動かす元気づくり教室で、ご自宅でもできるような運動を教えていただき、皆さま熱心に取り組まれていました。

その後、生田流宮城会師範の河野智子様が奏でる箏の繊細で美しい音色を味わいました。

催しの最後では、ボランティアバンドグループフォークフレンズ様による、昭和歌謡・フォークソングコンサートがありました。懐かしい曲を一緒に口ずさむ方もいらっしゃり、和やかな雰囲気の中、惜しまれながらの閉会となりました。



★いきいき教室★

ちくぶかい

社会福祉法人竹生会芭蕉苑介護老人福祉施設と共催で開催しました。

いつまでも元気にいきいきと過ごすため、楽しみながら体を動かしたり、座学で自分の体について学んだりしました。特に、皆で協力して行うゲームはいつも盛り上がり、失敗しても明るく笑ってもう一度チャレンジする様子に元気を分けていただきました。



みんなの食堂

今年度も慶應義塾大学長谷部葉子研究会と共催で、地区の小学生を集めて開催しました。

野菜の収穫体験の他、慶應学生が考えたワークショップも多く実施しました。また、第4回は大学のキャンパスを会場にクリスマスパーティーを開催し、いつもとは違った場所にはしゃぐ子どもたちの姿が微笑ましく見えました。



令和6年度 遠藤地区社会福祉協議会 収支予算

(収入)

1 会費	221,800円
2 補助金	768,950円
3 交付金	46,000円
4 事業収入	230,000円
5 寄付金	35,000円
6 繰越金	468,230円
7 福祉基金取り崩し金	4円
8 雑収入	16円
合計	1,770,000円

(支出)

1 会議費	15,000円
2 事務費	110,000円
3 交際費	30,000円
4 事業費	1,335,000円
5 負担金等	251,000円
6 予備費	29,000円
合計	1,770,000円

令和6年度 遠藤地区社会福祉協議会 事業報告

4月13日	総会
5月1日～31日	日赤会費募集 【募集額 326,200円】
5月17日	いきいき教室①
6月22日	みんなの食堂①
7月19日	いきいき教室②
7月20日	みんなの食堂②
9月13日	敬老会
9月20日	いきいき教室③
10月1日～31日	赤い羽根共同募金運動 【募金額 320,700円】
10月19日	みんなの食堂③
10月26日～27日	遠藤地区文化祭
11月21日	視察研修
12月1日～31日	年末たすけあい募金運動 【募金額 117,260円】
12月7日	みんなの食堂④
1月18日	みんなの食堂⑤
1月24日	いきいき教室④
2月21日	高齢者懇親会
3月	広報誌「のどか」の発行

<ご寄付の報告>

- ・敬老会祝金（藤沢市社会福祉協議会・遠藤まちづくり推進協議会・遠藤地区自治会連合会・JAさがみ遠藤支店 各5,000円、地区社協顧問 10,000円、匿名 2,180円）
- ・チャリティダンスパーティー寄付金（パーティー主催団体 30,000円）
- ・個人寄付金（遠藤楽生会 地域貢献事業をとおり 200,000円）



第16号 遠藤地区

防災だより

2025年(令和7年)3月25日
遠藤地区自主防災協議会
事務局 遠藤市民センター

遠藤地区自主防災協議会活動報告

～ 主な活動内容 ～

- 4月13日(土) 総会 @遠藤市民センター
- 6月15日(土) 防災リーダー講習会 @遠藤市民センター
- 6月29日(土) 秋葉台小学校避難所運営委員会・避難所訓練
- 8月24日(土) 秋葉台中学校避難所運営委員会・避難所訓練
- 9月14日(土) 慶應義塾大学避難所運営委員会・避難所訓練
- 9月24日(火) 第1回全体会議 @遠藤市民センター
- 10月29日(火) 第2回全体会議 @遠藤市民センター
- 11月30日(土) 地区総合防災訓練 @秋葉台小学校
- 1月18日(土) 視察研修 @東京消防庁 本所防災館
- 1月26日(日) 藤沢市地域防災活動推進大会への出席 @湘南台文化センター 市民シアター



自分の命を守ろう(自助)

みんなで助け合おう(共助)

公的機関によるもの(公助)

初の共催！地区防犯協会と 視察研修を行いました

2025年1月18日(土) 東京消防庁 本所防災館

日頃から、遠藤地区の安全安心を守るために活動を行っている地区自主防災協議会と地区防犯協会が初めて、共催で視察研修を開催しました。

視察研修とは、日々の活動内容に関する知識・技術の向上と委員間のコミュニケーションを図るものです。

今回、「防災」と「防犯」という近い関係ということで、お互いの活動内容を共有しようという思いから、共催で実施することとなりました。

今年度は防災施設「東京消防庁都民防災教育センター 本所防災館」にて、自然災害コースを体験しました。来年度は防犯にかかわる施設を訪問する予定となっています。



▲地震体験

遠藤地区総合防災訓練

ご参加いただいた地域の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました！

2024年11月30日(土) 秋葉台小学校

遠藤地区の防災力強化と自治会間の交流の場として、遠藤地区総合防災訓練を開催しました。

今年度は最新のデジタル技術である「VR」を導入した地震体験車も参集し、仮想現実の中で、大地震の危険性と恐ろしさを体験しました。また、埋設型トイレ設置訓練においては、実際にマンホールの中を確認する作業も行いました(埋設型トイレの資機材については、秋葉台小学校正門の横にある市の防災倉庫に格納されています)。その他にも様々な訓練を行っていますので、ぜひご参加ください。



▲飯島会長あいさつ



▲地震体験訓練



▲埋設型トイレ設置訓練

避難所運営委員会・開設訓練

2024年6月～9月

遠藤地区の指定避難所である秋葉台小学校・秋葉台中学校・慶應義塾大学において、運営委員会及び開設訓練を実施しました。運営委員会は、自治会の代表者・施設管理者・市従事職員で構成され、避難所運営が円滑に進むよう年に一度委員会を開催しています。開設訓練では、災害が起きたことを想定し、避難所運営で特に重要となる“初動”を確認しました。

毎年工夫した訓練を行うことで、災害に立ち向かう術を身につけています。



▲段ボールベッド組み立て訓練
(秋葉台小学校)



▲避難者誘導訓練
(秋葉台中学校)

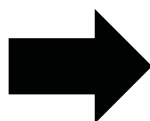


▲防災倉庫の確認
(慶應義塾大学)

遠藤地区の『指定避難所』・『指定緊急避難場所』

指定避難所とは

- ① 災害の危険を感じて避難してきた方が、危険がなくなるまでの必要な期間滞在する施設。
- ② 被災状況によって自宅へ戻れなくなった方が、一時的に滞在することを想定した施設。

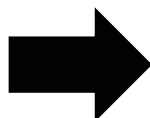


遠藤地区自治会の指定避難所

秋葉台小学校	東部・北部・プレス
秋葉台中学校	青空
慶應義塾大学	西部・南部
石川小学校	永山・ひばり・わかば

指定緊急避難場所とは

- ※ 災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所。
- ※ 洪水・崖崩れ・大規模火災等の災害の種別ごとに指定。



遠藤地区自治会の指定緊急避難場所

遠藤市民センター	洪水／崖崩れ
秋葉台中学校	秋葉台文化体育館
石川小学校	慶應義塾大学
大規模火災	
秋葉台公園周辺(秋葉台中学校を含む)	

・・ 藤沢市からのお知らせ ・・

災害時福祉ボランティア募集中

現在、市では「福祉避難所（一次）」の運営をお手伝いいただく「災害時福祉ボランティア」として、保健福祉や語学に関する資格や経験をお持ちの方を募集しております。

「災害時福祉ボランティア」は、保健福祉や語学の分野で資格や経験を有する方で、災害時のボランティア活動にご協力いただける方が、事前に登録していただくことで、災害発生時に福祉避難所（一次）にお集まりいただき、受入れをした要配慮者に対して、介助等のお手伝いや市の職員への助言を行うなど、福祉避難所（一次）の運営の補助をお願いするものです。

詳細は、市ホームページ又は危機管理課にお問い合わせください。

・市ホームページ
<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kikikanri/bosai/saigai-fukushi-volunteer.html>
 ・危機管理課 問い合わせ先
 0466-25-1111（代表） 内線 2432





令和6年度版 遠藤地区ニュース

発行日／2025年（令和7年）3月25日

発行者／遠藤まちづくり推進協議会・遠藤地区社会福祉協議会・遠藤地区自主防災協議会
事務局／遠藤市民センター 電話：0466-87-3009